岳南朝日

岳南朝日新聞社
〒418-0033
富士宮市野中東町46-1
代　表（0544）28-0200
ＦＡＸ（0544）28-0218
編　集（0544）28-0234
営　業（0544）28-0220
月977円　1部60円

昨1年間の火災は38件

焼損棟数減り損害額は増加

市消防本部

富士宮市消防本部（蛭川公雄消防長）は7日までに、2020年（1～12月）中の火災件数と出火原因などを公表した。年間の火災件数は38件となり、前年同期と比べ1件減とほぼ変わらなかった。焼損棟数は前年を大幅に下回ったにもかかわらず損害額は1億円超の大幅増となった。同消防本部では、依然として空気が乾燥していることから「お出かけやおやすみの際には再度火の元の確認を」と、市民にあらためて火災予防を強く訴えている。

火災の種別では「建物火災」が17件で前年同期比3件増、次いで「車両火災」が9件で同4件増、「林野火災」が1件で同2件減、「その他の火災」が11件で同6件減だった。

焼損棟数は20棟で同14軒減となり、焼損の程度は「全焼」が5棟で同3軒の減。「半焼」が1軒で同1軒減、「部分焼」が6軒で同3軒減、「ぼや」が8軒で同7軒減となった。

建物焼損面積は床面積が455平方㍍となり、同474平方㍍の減。壁や天井など表面積では40平方㍍となり、同107平方㍍減。林野の焼損面積は22㌶で同5㌶減少した。

火災による死者は1人で前年同期に比べ1人減、負傷者は10人で同7人の増だった。り災世帯は9世帯（全損2、半損1、小損6）で同7世帯減となった。

損害額（調査中は含まれていない）は1億1078万1000円で同3600万3000円の大幅増。種別では「建物火災」が1億719万6000円、「車両火災」が284万1000円、「その他の火災」が74万4000円などとなった。

出火原因を見ると、「排気管」「たき火」「放火の疑い」がそれぞれ3件で、前年同期に「排気管」はなく、「放火の疑い」は変わらず、「たき火」は4件の減。このほか「こんろ」「配線器具」がそれぞれ2件。「たばこ」「ストーブ」「電気機器」「内燃機関」「溶接機・溶断機」「放火」が各1件。「その他」が11件、「不明」が7件だった。

市消防本部では、「安全安心なまちを目指し、今後もさまざまな形で火災予防運動を進めていく」と活動の強化を宣言し、あらためて住宅用火災報知機の設置推進や、10年を経過した警報器の取り替えを呼びかけている。

創業60年
伝統の旨さ
焼肉飯店
京昌園
KEISHOUEN
富士別館・はなれ・新富士店
富士南店・富士宮店
静岡紺屋町店・瀬名川店
藤枝駅南口店・三島駅南口店
静岡県富士市瓜島町55
℡.0545-53-8929
www.k-shoen.com

購読申し込み先
●富士宮（0544）
鈴木新聞店☎26-3285
中野新聞舗☎23-3333
ツタウェル☎26-1100
SHC南部営業所☎23-3333
中西新聞店☎28-1133
植草新聞店☎52-0370
鈴木新聞店☎52-5503
星野新聞堂☎52-0376
●吉原（0545）
安倍新聞店☎71-3327
SHC鷹岡営業所☎71-8156
望月新聞店☎71-2647
●富士川（0545）
雨森新聞舗☎61-5049
田畑新聞店☎61-0011
星野新聞堂☎61-0275
●富士（0545）
石井新聞店☎81-1333
松野新聞販売所☎85-2093
●鷹岡（0545）

第61回 岳南朝日 作文コンクール入賞作品

中学生部門 佳作

「好き」をあきらめずに ①

富士宮三中2年　飯塚　雅優

みなさんは、野球をやっている女の子に出会ったことがありますか？

少しずつ女子野球人口が増えている今、プレーを見たことがある、対戦したことがある人もいることでしょう。残念ながら、まだまだ「野球は男子のスポーツだ」と考えがちで、どうしても「女子は野球をしないもの」だ」と考える人が多いのが現実です。

私は、小学3年生の秋に野球を始めました。きっかけは、アニメの『メジャー』です。

つきも変わり、男女間の関係性にも変化が生まれてきます。大好きな野球をのびのびと続けたいのに、それがむずかしくなってくるのが小学校高学年あたりからなのです。

小学生のクラブチームでも、中学校の部活でも、バスケットボール、バレーボールなどのスポーツでは、男子と女子とでチームが分かれていることが多いです。しかし、野球は昔から「男女混合」で行われてきました。他の野球チームに出会いました。最初は女子だけで野球をするのは初めてだし不安もあったけれど、実際にやってみるとすぐに慣れたし、すごく楽しかったです。

そんな時、私は女子野球チームに出会いました。最初は女子だけで野球をするのは初めてだし不安もあったけれど、実際にやってみるとすぐに慣れたし、すごく楽しかったです。

（つづく）

まちづくりのアイデア募る

5次総後期計画策定に伴い

富士宮市

富士宮市は、2022（令和4）年度から4年間を計画期間とする「第5次市総合計画後期基本計画」策定に伴い、まちづくりのアイデア（自由提案）を3月15日まで募集している。「新しい生活様式」や「ウィズ・コロナ時代」のまちづくりを踏まえ、市民の意見を広く取り入れた計画とするためのもので、市では、「富士宮市に対する皆さんの思いを聞かせてほしい」と応募を呼びかけている。

対象は、富士宮市が好きな人または富士宮市を応援している人で、同計画の3つの重点取り組み（①「恵み豊かな未来づくり～世界遺産富士山の恵みを保全し、活用する～」②「いきいき元気な未来づくり～安全・安心なまちで、健康を育み元気に暮らす～」③「誰もが輝く未来づくり～人とまちが輝き、人口減少社会に打ち克（か）つ～」）について、今後のまちづくりに関する自由な提案・アイデアを募る。

応募方法は、市ホームページや公共施設で配布している応募用紙に提案内容と必要事項を記入し、市企画戦略課にファクス（0544―22―1206）またはEメール（kikaku@city.fujinomiya.lg.jp）で申し込む。

問い合わせは富士宮市企画戦略課（電0544―22―1113）へ。

記者（正社員）募集

社告

岳南朝日新聞社は編集部の正社員（試用期間3カ月間）を募集します。富士宮、富士両市内を範囲に記者として取材活動を行い、編集作業をするのが主な仕事です。応募締め切りは1月18日（必着）。

資格は短大・専門学校卒以上で、パソコンの基本操作（ワード・エクセル）、普通自動車の運転ができる人（普通運転免許取得見込みも可）。スポーツ取材なども多数ありますので、体育会系の方も大歓迎です。

応募は履歴書（写真添付）のほか、小論文「地域紙の役割について」をテーマに600字以内でまとめて提出してください。

提出書類により1次選考を行います。1次合格者には2次試験（面接）の日程を通知します。

提出先「〒418―0033　富士宮市野中東町46の1　岳南朝日新聞社」

問い合わせは本社（電0544―28―0200）へ。

岳南朝日新聞社

富士宮高校会議所に助成金贈呈

富士宮LC

富士宮ライオンズクラブ（望月達也会長）は5日、富士宮市黒田のゲストハウス・フォレストヒルズで開いた例会の席上、「活動に役立ててほしい」と富士宮高校会議所に助成金5万円を贈呈した。

同会議所は「富士宮を高校生の力で町おこし」をコンセプトに、市内の高校生が連携し地域振興・ビジネスの手法を実践から学び、地域の人材育成を目的に設立され活動している。同クラブの青少年育成事業の趣旨に合致していることから支援を決めた。

当日は同会議所の澤田明歩会頭（富士宮学園富士宮高等専修学校3年）と山田美月副会頭（富士宮北高校2年）、時田定則事務局長が例会を訪れ、活動内容を説明。質疑応答ではメンバーからの質問に力強く答えていた。助成金を手渡した望月会長は、「今後のさらなる活躍を期待しています」と激励した。

望月会長（左）から助成金を受けた正副会頭ら

自動車図書館 ひばり号

▽8日＝長生園（9時40分～10時10分）青木平区西ノ山中央公園（10時30分～11時）富丘小学校（14時30分～16時）山本八幡宮（13時45分～14時15分）黒田小学校（14時30分～16時）